実習の手引き (学生用)

授業科目名:歯科診療補助2 ユニットコーディネーター:吉羽永子

担当者:西山秀昌

実習日:2025年6月23日(月)3・4限(第12回)

実習場所: 第 5 講義室 学生人数: <u>19 名</u>

一般目標:歯科医療現場におけるチーム診療を安全かつ円滑に行うために、療法別の診療補助および診

療介助業務に関する知識、技術および態度を習得する。 到達目標:1) エックス線に関する基礎知識を習得する。

2) 口内法エックス線撮影に関する基礎知識を習得する。

3) フィルム・増感紙・現像に関する基礎知識を習得し、取り扱いについて理解する。

4) デジタル画像に関する基礎知識を習得する。

実習法: 講義 デモ 基礎実習 相互実習 臨床実習 ロールプレイ

準備物 () は個数を示す

	· / · · · · / · · · / · · · /
学 生 側	学 校 側
教科書・ノート・筆記用具	・ 下記 Web サイトからのダウンロード [pdf ファイル] の準備
	https://www5.dent.niigata-u.ac.jp/~nisiyama/ohw
右の web サイトから pdf ファイ	
ルをダウンロードして持参する	
こと。印刷物、携帯端末のモニ	
タなど、媒体は問わない。	
こと。印刷物、携帯端末のモニ	

教科書) わかりやすい歯科放射線学 第3版

実習内容と注意事項	教科書ページ	実施印
講義		
・ 放射線物理 (特にエックス線について)	p.1-8, p.12-21	
エックス線撮影装置について	p.30-35	
・ 口内法について	p.52-89	
・ 撮影用機材(検出器・増感紙など)について	p.36-51	
現像について・デジタル画像について	p.128-143	

※撮影の失敗と画像 (p.86-87)、フィルム処理 (現像)と操作・現像の失敗 (p.136-137)、正常解剖 (p.144-147) および病変の画像 (p.150-155) については自習となります。